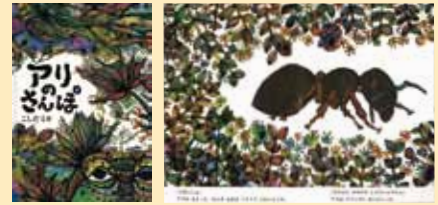


絵本は子どもだけのものじゃない

■本の紹介／絵本いろいろの会 加藤啓子さん



アリのさんば
●こしだミカ ●架空社 ●1,680円(税込)

文章の少ない絵本を、さらっと読んでしまうのはもったいないことです。でも、ゆっくりすぎたり、間を置きすぎると治まりが悪い。絵をじっくりと読む楽しさを、どう届けばいいのか。あれこれ試してたりついたのが、文章を繰り返して読む方法。「ここは ぬま」「ここは ぬま」「あっちにみえるのは はらっぱ」「あっちにみえるのは はらっぱ」二人の読み手が輪唱するような読み方です。もちろん、子どもと一緒にするのも可。道がどこまで続いているのか、どこから始まっているのか、尋ねて歩くアリのおはなしなのですが、作者はストーリーを絵で表現するのではなく、バツァ、ザリガニ、タコ、ヌマベリ…登場してくる動物達をえらい勢いで、しかも真正面にドッカーンという感じで描いています。ゆったりゆったりした大阪弁の語りを楽しみながら、子どもたちは、すごい絵を鑑賞しています。



BONES—動物の骨格と機能美
●写真 湯沢英治／文・構成 東野見典／解説監修 遠藤秀紀
●早川書房 ●3,675円(税込)

すべての子どもが絵本好きにならなくてもいいとは常々思うことです。ただ、絵本の中に入り込めない子どもも興味を示せるものを混ぜておいてあげたいと、えほん展などの中に必ず取り入れているのが、おとな用に作られているカッコいい写真集。しかも、文字がないもの。骨なんてちょっとコワイ。でも、見てみたい。ヘビ、カメ、スズメ、キリン。子どもたちはたくさんの生き物の骨格をひたすらながめ、その基礎となっている美しい形にみほられています。

ひとりで悩まないでね 子育てQ&A 冬の感染症を予防しよう!

Q 毎年冬は新型インフルエンザやRSウイルス感染症などが流行し、乳幼児を育てる親としては心配です。今年の冬を元気に乗り越えるためには、日常生活のなかでどんなことに気をつけていけばよいでしょうか。

A **<予防するには>**
手洗い・うがいの徹底を
外から帰ったら必ず行き、ウイルスや菌をブロックしましょう。うがいができない小さい子どもは、お茶や水を飲むだけでもいいでしょう。また、コートのコホリを外で払うなど、ウイルスや菌を部屋に持ち込まないことも大事です。

規則正しい生活で免疫力をアップ
体が本来もっている免疫力を高めることで、ウイルスや菌に抵抗できる体をつくりましょう。基本は早寝・早起き・朝ごはん。規則正しい生活と十分な睡眠時間、そしてバランスのとれた食事が大事です。食事は緑黄色野菜や豚肉・レバーなど、ビタミンが豊富な食品をバランスよくとりましょう。

<「かかったかも?」と思ったら>
まずは子どものようすを見る
平熱を知っておきましょう。機嫌・顔色・食欲・うんち・睡眠などのようすがいつもと変化がないか、熱を測って呼吸の状態を見て、いつもとようすが違えば念のために受診しましょう。ちょっとした変化に気づくためには、日頃のスキンシップが決め手です。

いつもと違えば医療機関に連絡を
日頃からかかりつけ医を見つけておくことも大事です。お医者さん情報は、地域の先輩ママ・パパに公園や遊び場で聞いてみるのもいいですね。

当センターでは、子どもたちの発育や気になる行動、法律に関わる問題など、いろいろな相談を受け付けています。



準備体操ではおしゃべりをしながらの和やかな雰囲気ですが、練習でひとりが太鼓を叩きはじめるシーンとします。全員が真剣な表情で一点を見つめ、「せや!」のかけ声とともに揃った構えで、ダイナミックな演奏を開始。先生からは「ちゃんと構えや!」「かけ声ないで!」などと厳しい声も飛びます。

おおさか 元気クラブ 探訪

visits! meets! finds!

Osaka Genki Club

チームプレイで地域の人気者に! 北中道和太鼓クラブ「飛童」【大阪市東成区】



運営主体は北中道生涯スポーツ・学習事業運営委員会。北中道地区の小学生と保護者を中心に、中学生や市民の大人も参加しています。

夏から秋は八坂神社や北中道地区、東成区などの祭りやイベントに、毎年2月には大阪市こども演劇フェスティバルにと、年間約10公演は行う和太鼓クラブ。迫力があって盛り上がる話題を呼び、年々公演が増えています。子どもたちは「拍手をもらうのがとてもうれしー」と言い、みんなでそろえる、速く打つ、強弱をつけるといった難しい練習にも前向きに取り組んでいます。



「一番前の列で演奏したい」と、練習中にふたりが自主的に先生に技術を見てもらう場面。その様子をほかの子どもたちも楽しそうに見守ります。

「うです」と講師の黒石博文さん。北中道生涯学習推進員の池田カツ子さんは「みんながひとつになることの大切さを学んでほしい」と話します。



はじめての子どもには、保護者やほかの子が手取り足取り教えてくれます。また、練習熱心であれば、低学年の子どもでもお祭りなどに出演でき、十分に活躍できます。

北中道和太鼓クラブ「飛童」

- 活動場所 / 北中道小学校音楽室
- 活動日時 / 第1・3土曜10:00~12:00
- お問い合わせ / 北中道会館 ☎06-6977-2150

家でもつくってみよう!

用意する物
絵がついた袋や包装紙(飾りの絵柄として使用)、厚紙(飾りの絵柄が収まるサイズ)、色画用紙…2~3色各1枚、画用紙(使用するフォトフレームのサイズ)、市販のフォトフレーム…1個、のり、ハサミ、マジック、クレヨン

作り方1 飾りの型をつくる
袋や包装紙 カラーコピーして 切り抜いて型にする
厚紙に貼る

作り方2 色画用紙に型を置いて切り抜く
鉛筆でなぞったあと切り抜く 切り抜いたものに絵を描く

作り方3 絵に飾りを置く
画用紙に絵を描く 上からフィルムをかぶせる フレームに入れて完成

高殿マシュマロkid's
■開催場所 / 高殿会館(大阪市東区高殿6-16-5)2F
■開催日時 / 毎月第2木曜10:30~12:00
■参加費 / 無料
■お問い合わせ / ☎06-6956-5565
年4回、保健師によるお話と子育て相談を実施。7・8月はプールで、第1または第2金曜、高殿会館駐輪場での開催に変更になります。旭区は子育てサロン同士の連携が活発で、毎年7月には区民センターで「子育てわいわい広場」(旭区子育てサロン連絡会ほか主催)を開催。今年は魚釣りゲームや手遊びなど、参加型の出展で大盛況だったという。

子どももの絵に飾りをつけたよ

高殿マシュマロkid's
【大阪市東区】

旭区高殿地区の児童委員、主任児童委員の方たちが運営し、保護者同士や地域の人たちとのつながりの場となっている子育てサロン。0・1・2歳児と保護者の参加が増えたため、自由に遊ぶ時間を大切にしながら、不定期で親子工作も実施。子どもの絵に季節の飾りをつける工作や鯉のぼりの箸置き、バレンタインデーのカードなど、季節感のあるものを製作しています。「熱中する保護者の方も多く、気分転換になればいいですね」と、スタッフのみなさん。保護者からは「サロンに参加して子どもが興味を示すものがわかるし、子育て情報の交換ができる」と好評です。

子どもの絵に飾りを添えて完成!好きな写真に飾りをあしらうのもおすすめ。

子どもはスタッフとも仲良し。保護者やスタッフと一緒につくります。

お絵描き大好き!! 子どもはすぐに絵を描きはじめます。

同体部分を開くと…

毎年12月はクリスマス会を実施!
昨年のクリスマス会では、下の写真の飛び出すカードづくりに挑戦しました。

いっしょにつくろ!